



美しい日本の花と出会えるところ
箱根湿生花園

花だより 4 2017 月号

4月の見どころ

ふもとでは、桜が見ごろを迎える春。箱根仙石原では木々はまだ眠りからさめず、草原も冬枯れの衣を着たままで。この時期、箱根湿生花園では、ミズバショウやカタクリ、ミスミソウといった北国の春を代表する花が可憐に咲き出します。3月下旬、日当たりの良い水辺から割り始めたミズバショウは、4月に入ると園内全域で咲きそろい、2万株の群生をお楽しみいただけるようになります。



ミズバショウ 「水芭蕉」(サトイモ科)

北海道～東北地方の湿地に群生する多年草。白い花びらに見えるものは苞で、中にある棒状のものが花です。
観察場所：③・⑤・⑥・岩・⑧

見ごろの花 3/24 現在



カタクリ 「片栗」 ユリ科

北海道南部～九州の山野に群生する多年草。球根からは上質なデンプンがとれ、かつては片栗粉として利用されました。 観察場所：①・岩



ネコヤナギ 「猫柳」 ヤナギ科

日本各地の山野の水辺に生える落葉低木。朝鮮半島や中国、ウズベキスタンにも分布しています。 観察場所：④・⑦



キクザキイチゲ 「菊咲一華」 キンポウゲ科

北海道～近畿地方の山地の落葉広葉樹林内に生える多年草。箱根にも自生し、神山、駒ヶ岳で多く見られます。 観察場所：③・⑧



エゾエンゴサク 「蝦夷延胡索」 ケシ科

北海道～本州中部の湿り気のある林内や林縁に生える多年草。色鮮やかな青紫色の花が印象的です。 観察場所：岩



ミツバノバイカオウレン 「三葉の梅花黄蓮」 キンポウゲ科

中部地方以北の日本海側に生える常緑の多年草。よく似たミツバオウレンとは、花茎が褐色を帯びる点が異なります。 観察場所：⑤



ミスミソウ 「三角草」 キンポウゲ科

名前の由来は葉の形から、花の色や形に変異が多く、紅・紫・白・桃色や八重咲きなどがあります。 観察場所：①・岩

見ごろの花 3/24 現在

<草の花> ミズバショウ キクザキイチゲ ショウジョウバカマ ミスミソウ エゾエンゴサク フキ
フクジュソウ セリバオウレン コシノコバイモ ミツバノバイカオウレン セントウソウ
イワウチワ ほか

<木の花> ネコヤナギ ナニワズ オニシバリ ウグイスカグラ マンサク アセビ ミツマタ ほか

4月に見ごろを迎える花



マメザクラ

「豆桜」 バラ科



シデコブシ「幣辛夷、四手拳」モクレン科



ヒュウガミズキ「日向水木」マンサク科



エゾノリュウキンカ「暖東の立金花」キンポウゲ科



ニリンソウ「二輪草」キンポウゲ科



サクラソウ「桜草」サクラソウ科

<草の花> ミズバショウ カタクリ リュウキンカ ノウルシ
エゾノリュウキンカ エゾエンゴサク ニリンソウ
イワウチワ オオバナノエンレイソウ イカリソウ
シラネアオイ エンコウソウ アズマシロカネソウ
オサバグサ シコクカッコソウ キバナイカリソウ
ハルトラノオ オオバキスマレ スミレサイシン
キバナノアマナ サクラソウ ヤマシャクヤク
オキナグサ イワザクラ セントウソウ ほか

<木の花> マメザクラ ゲンカイツツジ コブシ シデコブシ
ヒュウガミズキ オオシマザクラ オオヤマザクラ
チシマザクラ ヤマザクラ ウリカエデ ザリコミ
オオカメノキ ユキヤナギ ミツバツツジ アセビ
シナレンギョウ トサミズキ ヒュウガミズキ ほか

イベント

学芸員プレミアム教室

園内を当園職員と一緒に観察しながら回ります。

開催日：4月12日(水) 時間：午前10時～正午 定員：20名

お問い合わせ

美しい日本の花と出会えるところ
箱根湿生花園

〒250-0631

神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817

TEL: 0460-84-7293

開園時間：9時～17時(入園は16時30分まで)

入園料：大人700円 小学生400円

<http://www.hakonekanko.com>

※天候などの条件によっては、実際の開花状況と異なることがあります。